

## 「早期資金化」サービス利用規約

この規約（以下「本規約」といいます。）は、JS パートナース株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する「早期資金化」サービスの利用に関する条件等を定めるものであり、本サービスの全ての利用者に適用され、本サービスの利用者は、本規約をもって本利用規約の内容とすることに同意した上で、本サービスを利用するものとします。

### 第1条（目的）

本規約は、本サービスの利用条件及び利用手続並びに本サービスの利用に関する当社と利用者との間の権利義務関係を定めることを目的とします。

### 第2条（定義）

本規約において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところに従います。

#### (1) 「早期資金化」

利用者の資金繰りをご支援するため、通常取引の売掛金の回収条件より早く資金化することをいいます。

#### (2) 「本サービス」

利用者の資金調達を実現するサービスである「早期資金化」サービスをいいます。

#### (3) 「本プラットフォーム」

当社の提供するシステム「トラスト・リンケージ」をいいます。

#### (4) 「本規約」

本利用規約に定める手続により、当社と利用者との間で締結される本サービスの利用に関する契約をいいます。

#### (5) 「利用者」

別途定めるによりトラスト・リンケージ利用規約を同意の上、利用登録を行った法人をいいます。

#### (6) 「取引先」

利用者が商品又はサービスの提供を内容とする取引を行った相手方をいいます。

#### (7) 「対象取引」

利用者とは当社との間における、利用者による当社に対する商品又はサービスの提供に係る取引をいいます。

#### (8) 「対象債権」

対象取引に基づいて生じた利用者の当社に対する金銭債権（税金、諸経費等に関する請求債権は含まない）であって、当社が提供する本プラットフォームを利用して発注書並びに請求書を発行した債権をいいます。

ただし、本プラットフォーム上で発行された発注書を基に借入行為をした債権については本サービスを利用することは出来ません。

### 第3条（本規約への同意等）

利用者は、本規約に同意の上、本規約に従って本サービスを利用するものとします。

### 第4条（本規約の変更）

1. 当社は、利用者の事前の承諾を得ることなく、本規約を随時変更できるものとします。本規約が変更された後の本サービスの提供条件は、変更後の利用規約に従うものとします。
2. 民法548条の4の規定により、相応の事由があると認められる場合には、当社は、変更内容および変更日を当社ウェブサイト上に掲載、その他相当の方法で周知することにより、本規約の各条項その他の条件を変更できるものとします。この場合、変更日以降は、変更後の規約を適用するものとします。
3. 利用者が本規約の変更後に本サービスを利用した場合には、本規約の変更に同意したものとみなします。

### 第5条（本サービスの利用条件）

本サービスは、別途定めるトラスト・リンケージの利用規約に同意している利用者により利用することができるものとします。

### 第6条（入金条件）

利用者は、本サービスを申込むにあたって、対象債権の入金先となる銀行口座はトラスト・リンケージ申込時に設定した銀行口座を入金口座とします。

利用者の指定された日に所定の利用率を値引きした金額を入金します。ただし、入金日は、利用者の申し出より最短2営業日後となります。なお、当社が発行する支払総額の明細表には本サービス利用料が仕入値引きという記載で通知されます。

### 第7条（禁止行為）

利用者は、本サービスの利用にあたり、自ら又は第三者をして、以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはならないものとします。

- (1) 法令、裁判所の判決、決定若しくは命令又は拘束力のある行政措置に違反する行為及びこれらを助長し、又は助長するおそれのある行為
- (2) 公序良俗に違反するおそれのある行為
- (3) 本サービスの利用に関連して当社から提供される情報につき、当社が提供した目的を越えてこれを利用し、又は公開する行為
- (4) 本サービス又は当社サーバー等に過度の負担をかける行為

- (5) 本サービスに接続されたシステムに対し、不正にアクセスする行為
- (6) 当社サーバー内に蓄積された情報を不正に複製し、書き換え、又は消去する行為
- (7) 当社、他の利用者、取引先その他第三者に対する詐欺行為又は脅迫行為
- (8) 当社、他の利用者、取引先その他第三者の知的財産権、肖像権、プライバシー、名誉その他の権利又は利益を侵害する行為
- (9) 当社が本サービスのために利用するシステムに対する逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングその他これに類する行為
- (10) 当社が本サービスのために利用するシステムを複製、譲渡、貸与又は改変する行為
- (11) 当社による本サービスの提供を妨害するおそれのある行為
- (12) 本規約のいずれかの条項に違反する行為
- (13) その他当社が不適切と判断する行為

#### 第8条（規約違反等の場合の措置等）

1. 当社は、利用者が次の各号のいずれかに該当し、又は該当するおそれがあると判断した場合には、当社の裁量により、何らの通知を要することなく、当該利用者に対し、本サービスの利用の停止又は制限する措置（以下「利用停止等」といいます。）を講じることができるものとします。

- (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
- (2) 当社に提供した情報の全部又は一部に虚偽の事実があることが判明した場合
- (3) 振り出した手形、若しくは小切手が不渡りとなった場合又は手形交換所若しくは電子債権記録機関から取引停止処分を受けた場合
- (4) 差押え、仮差押えの申立て又は滞納処分を受けた場合
- (5) 支払停止若しくは支払不能若しくは債務超過となり、又は法的倒産手続の開始の申立てがあった場合
- (6) 当社からの回答を求める連絡に対して、当社が指定した期間内に応答がない場合
- (7) 本サービスの運営、保守管理上必要であると当社が判断した場合
- (8) その他前各号に準ずる事由があると当社が判断した場合

2. 利用者は、利用停止等の後も、当社に対する本規約に係る規約上の一切の義務及び債務（損害賠償債務を含みますが、これに限られません。）を免れるものではありません。

3. 当社は、本条に基づき当社が行った利用停止等の措置により利用者に生じた損害について一切の責任を負わず、利用停止等の後も、当該利用者に関し当社が取得した情報（登録事項を含みますが、これに限られません。以下「当社取得情報」といいます。）を保有及び利用することができるものとします。

#### 第9条（反社会的勢力の排除）

1. 当社及び利用者は、相手方に対し、自己及び自己の役員等が、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企

業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等その他これらに準ずる者（以下これらの者を「暴力団員等」といいます。）に該当しないこと及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ、将来にわたっても該当しないことを確約します。

- (1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること。
- (2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。
- (3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること。
- (4) 暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。
- (5) 役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること。

2. 当社及び利用者は、相手方に対し、自ら又は第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約します。

- (1) 暴力的な要求行為
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
- (4) 風説を流布し、偽計を用い、若しくは威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為
- (5) その他前各号に準ずる行為

3. 当社及び利用者は、相手方が前各項の確約に反し、又は反していると合理的に疑われる場合、催告その他何らの手続を要することなく、直ちに本サービスの提供若しくは利用の全部若しくは一部を停止し、又は相手方との本規約の全部若しくは一部を解約することができるものとします。なお、当社及び利用者は、かかる合理的な疑いの内容及び根拠に関し、相手方に対して何ら説明し、又は開示する義務を負わないものとし、本サービスの提供若しくは利用の停止若しくは本規約の解約に起因し、又は関連して相手方に損害等が生じた場合であっても、何ら責任を負うものではないことを確認します。

4. 当社及び利用者は、自己（自己の役員等を含みます。）が第1項又は第2項の確約に反したことにより相手方が損害を被った場合、相手方に生じたその損害を賠償する義務を負うことを確約します。

#### 第10条（損害賠償）

1. 当社又は利用者が本規約に違反したことに起因して、相手方に損害が生じた場合（当該行為が原因で、当社又は利用者が第三者から損害賠償請求その他の請求を受けた場合を含みます。）、当該違反者は、相手方に対し、その損害（弁護士費用を含みます。）を賠償しなければならないものとします。ただし、当社から利用者に対する賠償額は、利用者による当該違反行為時までに本規約に基づき当社が利用者から受領した手数料の合計額を上限とするものとします。

2. 利用者は、本規約に基づく金銭債務の履行を遅滞した場合には、支払期日の翌日から履行完了日までの間、年14.6%の割合による遅延損害金を支払うものとします。

#### 第11条（秘密保持）

1. 当社又は利用者は、本サービスに関連して相手方が秘密である旨指定して開示した情報（以下「秘密情報」といい、本規約同意前に開示した情報を含みます。）を秘密に取り扱うものとします。ただし、以下の各号に定める情報は秘密情報には該当しないものとします。

(1) 当該情報を知った時点で秘密保持義務を負うことなく既に保有している情報

(2) 秘密保持義務を負うことなく第三者から正当に入手した情報

(3) 相手方から提供を受けた秘密情報によらず、独自に開発した情報

(4) 本規約に違反することなく、かつ、提供の前後を問わず公知となった情報

2. 前項にかかわらず、利用者は、当社が、当社の親会社、子会社及び関連会社に対し、本規約に定めるものと同等の義務を課した上で、利用者から取得した情報（当社取得情報及び秘密情報を含みますが、これらに限られません。以下同様とします。）を開示することにつき、あらかじめこれを承諾するものとします。

3. 当社又は利用者は、相手方の秘密情報を厳重に保管及び管理しなければならないが、相手方の事前の承諾がある場合を除き、第三者に開示、漏洩しないものとします。

4. 当社又は利用者は、本規約が終了した場合には、相手方の指示に従い、遅滞なく、相手方から取得した情報を返却又は廃棄するものとします。ただし、当社は、本サービスの改善及び向上のために必要な範囲で、引き続き利用者から取得した情報を利用又は保管できるものとします。

5. 利用者は、本サービスの利用に伴い取得した情報（秘密情報に該当しない情報を含みます。）につき、これを自らの責任により取り扱うものとし、当該情報の管理その他取扱いの不備に起因して利用者、取引先その他の第三者に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負わないものとします。

#### 第12条（本規約の終了）

1. 本規約は、利用者当社との間のトラスト・リンケージの利用規約の終了により当然に終了するものとします。

2. 本規約が終了した場合であっても、実行済みの対象債権の早期資金化に関しては、なお本規約が適用されるものとします。

3. 本規約の終了は、本規約の終了前に当社と利用者との間に生じた一切の権利又は義務（損害賠償に係るものを含みますが、これに限られません。）に影響を与えるものではありません。

#### 第13条（本サービスの変更等）

1. 当社は、利用者に事前に通知することなく、本サービスの内容の全部又は一部を変更できるものとします。ただし、当該変更が本規約の変更を伴う場合には、第4条の手続に従うものとします。
2. 当社は、事前に、本サービス上又は当社ウェブサイト上への掲示その他当社が適当と判断する方法で利用者に通知することにより、当社の裁量で、本サービスを終了することができるものとします。ただし、利用者は、緊急の場合は利用者への通知を行わない場合があることをあらかじめ承諾するものとします。
3. 当社は、以下の各号の事由が生じた場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの一部又は全部を一時的に中断することができるものとします。
  - (1) 本サービスの提供に係る通信機器設備等に関わるメンテナンスや修理を定期的又は緊急に行う場合
  - (2) アクセス過多その他予期せぬ要因でシステムに負荷が集中した場合
  - (3) 利用者のセキュリティを確保する必要がある生じた場合
  - (4) 電気通信事業者の役務が提供されない場合
  - (5) 天災等の不可抗力により本サービスの提供が困難となった場合
  - (6) 火災、停電その他の不慮の事故又は戦争、紛争、動乱、暴動、労働争議等により本サービスの提供が困難となった場合
  - (7) 法令又は法令に基づく措置により本サービスの運営が不能となった場合
  - (8) その他前各号に準じ、当社が必要と判断した場合
4. 当社は、前三項に基づき当社が行った措置により利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。

#### 第14条（権利の帰属及び利用）

1. 本サービス及び本サービスにより提供されるコンテンツ（以下「提供コンテンツ」といいます。）に関する一切の知的財産権は、当社又は当社にライセンスを許諾している者に帰属するものとします。
2. 当社は、利用者に対し、本サービス及び提供コンテンツにつき、本サービスの利用に必要な範囲における非独占的な利用を許諾します。ただし、当該利用許諾は、第三者に対し再利用許諾する権利を含むものではなく、また、利用者に対し、提供コンテンツについての知的財産権、所有権その他の一切の権利の譲渡又は付与を意味するものではありません。
3. 利用者は、提供コンテンツを善良な管理者の注意をもって管理するものとし、提供コンテンツの利用方法について当社から指示を受けた場合、これに従うものとします。
4. 利用者は、本規約が終了した場合、提供コンテンツを利用する必要がなくなった場合又は当社から要望があった場合、当該提供コンテンツを削除するものとします。
5. 本サービス上より提供される機能上、当社の商標及びロゴ等（以下「商標等」といいます。）が表示される場合であっても、当社は、利用者その他の第三者に対し、商標等を

譲渡し、又はその使用を許諾するものではありません。

#### 第15条（保証の否認及び免責）

1. 当社は、利用者による本サービスの利用につき、特定の目的への適合性、正確性、有用性、完全性、適法性等を有すること及び不具合が生じないことにつき何ら保証するものではありません。
2. 当社は、本サービスが全ての端末に対応していることを保証するものではなく、本サービスの利用に供する情報端末の OS 又はウェブブラウザのバージョンアップ等に伴い、本サービスの動作に不具合が生じる可能性があることにつき、利用者は、あらかじめ承諾するものとします。当社は、当該不具合が生じた場合に当社が行うプログラムの修正等により、当該不具合が解消されることを保証するものではありません。また、当社は、本サービスの動作に不具合が生じたことにより利用者が被った損害について、一切の責任を負わないものとします。
3. 本サービスに関し、利用者と第三者との間で紛争が生じた場合、利用者は、直ちにその旨を当社に通知するとともに、自己の責任と費用においてこれを解決するものとし、当社はこれに関与せず、一切の責任を負わないものとします。
4. 本規約に別途定める場合を除き、当社は、本サービスの利用に関し利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。

#### 第16条（連絡方法）

本サービスに関する問い合わせその他利用者から当社に対する連絡又は通知は、別途当社がトラスト・リンケージ利用規約にて定める方法により行うものとします。

#### 第17条（権利義務の譲渡禁止）

1. 利用者は、本規約に基づく利用者の権利若しくは義務又は本規約上の地位について、第三者への譲渡、承継、担保設定その他一切の処分をすることはできないものとします。
2. 利用者は、事業譲渡又は組織再編により、当社が当社の本規約上の地位、権利及び義務を移転させることにあらかじめ同意するものとします。

#### 第18条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項又はその一部が法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、当該無効又は執行不能と判断された条項又は部分以外の条項又は部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

#### 第19条（準拠法及び合意管轄）

本規約は日本語を正文とし準拠法は日本法とします。本規約または本サービスに起因し または関連する一切の紛争については訴額に応じ当社の本店所在地を管轄する地方

裁判所または簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以 上

施行日 2024年4月30日